



新型コロナウイルス防止のため、昨日(五月三十一日)まで、皆で三蜜(密閉・密集・密接)にならない様いろいろな工夫を凝らして頑張った。

これから、二次感染を防ぐため次の段階に入る。気を緩めないで、決して、利用者もスタッフも二次感染しない方策を終息するまで皆で考え、頑張ります。

こもれびの家でよかったなと思うことが四つありました。一つは、建物
 が東と西に長く出入口が五つあること。部屋が宅老(三か所に分けられる
 こと)、託児(今年の利用者が少なかった)と学童で一か所、サテライト
 (当條で土地も広く、ゆったり使用できた)、こもれびの家の本部の近く
 に四八〇坪(一六〇〇平方メートル)の借地(馬場さんより無料)で畑を
 作り、お年寄りの野菜作り、子供たちの遊び場、特にこの新型コロナ騒ぎ
 の時、こもれびの家の利用者のみでの使用で、安心して使用できた。子供た
 ちもお年寄りも外に出られる場があり、ストレス解消できたのが本当に良
 かったこと、馬場さんに感謝の気持ちでいっぱいです。これからもコロナ
 に感染しないのが協力してくれた皆さんへの恩返しです。ありがとうございます。

駐車場が今の所より近くを借りることができました。なかなか借地がな
 く、悲嘆にくれました。多くの近所の方に迷惑をかけましたが、すごくい
 い場所が見つかりました。感謝です。

毎月、八女市の絵本屋さんが絵本を持ってきてくれます。子供たちは大
 喜びで、その様子を見たスタッフに感想を書いてもらいました。

(理事長 毛利赫子)

八女市にあるえほん屋、ありが一〇匹さんより令和元年
 一〇月より定期的に子ども達に絵本二冊届けて頂いており
 ます。お届け人は、福岡市在住のKさん(女性六〇代との
 事)一度もお会いした事ありません。Kさんは、大病をさ
 れて色々人生を考える中でこれから先何かお役に立てる
 事はないかと考えられたそうです。そしてご縁があり、筑
 後地区ではこもれびの家を選んで頂きました。届けて頂い
 た絵本にはKさんの名前と届いた日付を記入しKさんのお
 話をして心を込めて読み始めます。

(託児リーダー 種田陽子)



いただいた絵本です。



アジサイ

デイサービスのようすです



畑の豆を収穫しました。



豆の皮むきをしました。



庭でも豆の皮むきです。



風船バレーです。



庭でボール回しをしました。



仲良しの二人です。

託児・学童のようすです



土手の上まで競争だ。



並んで車を押しました。

☆託児の子どもたちの様子☆

♡佐伯ことね・・・久し振りに1日来所。泣かずに頑張りました。畑へ行きましたが少しモジモジさんでした。

♡小川あやね・・・数日来所、いつものあやねで安心。泣く事もなくトランポリンを久し振りにしてにこにこしていました。

♡寺崎あんな・・・久し振りに1日来所、初めは泣いていましたが、少しずつこもれびでの生活を思い出してくれました。

☆小野わたる・・・学童さんと過ごす事が多かったので名前を覚えて呼んでいます。学童さんとも仲良しです。



タンポポがいっぱいとれた。



学童のお姉ちゃんと遊びました。



学童保育。作業中です。



それなーに??

●6月のうた



カエルの歌



はをみがきましょう